

基礎調査

モンゴル国 廃自動車等金属スクラップの処理と再資源化効率向上のための 収集・運搬・加工に関する基礎調査

企業・サイト概要

- 提案企業：株式会社青南商事
- 代表企業所在地：青森県弘前市
- サイト：モンゴル国ウランバートル市、ウランバートル市郊外、ダルハン市、ダルハン市郊外



モンゴル国の開発課題

- 不十分な設備環境による金属スクラップの処理能力不足
- 資源価値に国際相場との乖離が発生
- 現地回収業者(中小、零細)の労働環境が芳しくない
- 使用済自動車等の不法投棄が多く、問題になっている

中小企業の製品・技術

- 金属スクラップ(工場からの端材、市中発生鉄くず等。使用済自動車、家電、空き缶類等)の回収・加工技術
- スクラップ品の品質管理技術(複合材の仕分け、泥、埃等の汚れ除去等)、減容技術(切断、破碎、圧縮等)、運搬技術(積載方法、形状別の事前仕分け等)

日本の中小企業の事業戦略

- 金属スクラップの運搬・加工・保管業としての参入を想定。
- 明瞭な計量精算、汚れや異物、粗材等の見極めによる品質管理手法や運搬効率化等の作業効率の向上、安全な作業環境を整備し、集約保管機能による製鉄所へのスクラップの安定供給体制の構築を行う。

中小企業の事業展開を通じて期待される開発効果

- モンゴル国内における鉄、アルミ、銅などの金属資源の循環・再資源化を促進。
- 健全な金属スクラップマーケットの形成と作業環境の安全性の向上。
- 効率的な回収方法、適切な加工処理を行う設備の導入、再資源化技術や品質管理ノウハウの技術支援・人材育成を継続的にを行い、金属スクラップ業界の成長を促進。